

ベルビュー市について



ベルビュー市は、アメリカ合衆国西北部ワシントン州シアトル市の東隣に位置する人口約12万人、ワシントン州で5番目に大きい都市で、西は、ワシントン湖、東には、サマミッシュ湖とカスケード山脈を境界としています。

気候は、温暖で夏の日中の最高平均気温は約24℃、冬の最低平均気温は約4℃と快適で過ごしやすい都市です。

ベルビュー市のデータ

市制施行	1953年3月21日
州	ワシントン州
郡	キング郡
人口	119,200人 (2008年4月1日現在)
面積	
市域全体	87.8km ²
陸上	79.6 km ²
水面	8.2 km ²
姉妹都市	花蓮市 (台湾) 八尾市 (日本) クラドノ (チェコ) リエパヤ (ラトビア)



ダウンタウンの歩行者道路



ベルビュー市内の地図



ダウンタウンベルビューの発祥地
オールドベルビュー地区

姉妹都市提携40周年

八尾市の姉妹都市 アメリカ合衆国ワシントン州 ベルビュー市

交流のあゆみ
ベルビュー市の概要



八尾市の市章



ベルビュー市の市章

ベルビュー市との交流



1969年11月17日
調印式の大橋市長とコール市長

1963(昭和38)年4月、脇田市長の訪米に際し、八尾青年会議所の姉妹提携について依頼があり、ベルビュー市青年会議所を紹介いただきました。同月、両青年会議所間の姉妹提携が締結され、青年会議所間の交流が始まりました。

1969(昭和44)年7月に、ベルビュー市のコール市長が本市を訪問し、両市の姉妹都市提携について協議を行いました。その後、両市の市議会において、姉妹都市提携について可決し、同年11月には、大橋市長以下5名がベルビュー市を訪問し、「八尾市とベルビュー市との姉妹都市提携に関する宣言書」に署名することにより、両市間の正式な姉妹都市交流が始まりました。また、1970(昭和45)年に、現在の八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足し、両市の市民間の交流も活発に行われるようになりました。

以来、両市の市民と行政が相互訪問する親善訪問団や、交換職員事業、ベルビュー市からの教育視察団受入事業など行政間の交流の他に、協会事業での交換学生、全米青少年美術コンテストなどさまざまな事業を通して、両市の友好は深められてきました。



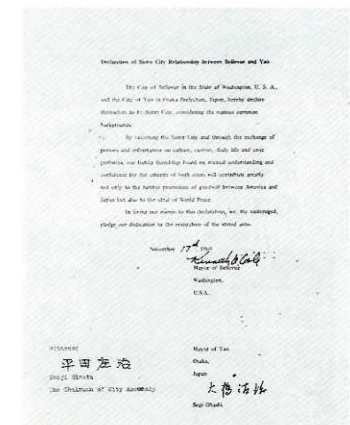
姉妹都市提携40周年記念式典でのグラント・ディギンジャー市長と田中市長、垣内市議会議長

ベルビュー市と八尾市との 姉妹都市提携に関する宣言書

アメリカ合衆国ワシントン州ベルビュー市と日本国大阪府八尾市とは、社会的、経済的背景において多くの共通点を有しており、ここに両市が姉妹都市関係を締結して両市民の交換を行い、都市問題、生活様式、習慣及び学術、文化の交流を推進することにより、両市民相互の理解と信頼を深め、ここにつちかう両市の永遠の友情は、日米両国の親善だけではなく、ひいては世界平和達成の理念に寄与することを確信し、両市が姉妹都市として提携することを宣言する。

以上の合意を確認するため、両市長が本書に署名する。

1969年11月17日



1969年11月姉妹都市提携宣言書

八尾市姉妹都市提携協会(YSCA)とベルビュー市姉妹都市協会(BSCA)

両市民の交流をつなぐ架け橋となる団体が、八尾市姉妹都市提携協会とベルビュー市姉妹都市協会です。両協会はこの40年のあいだ、両市民の親善交流の中心となり、両市の友好関係を深めるため重要な役割を担ってきました。

八尾市姉妹都市提携協会

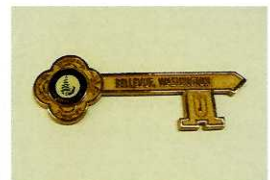
1970年3月19日八尾市姉妹都市提携委員会として発足し、1980年に現名称に変更。姉妹都市提携の精神にのっとり、両市民が相互理解と友好親善を深め、国際親善の増進に寄与するとともに会員相互の親睦を図ることを目的としてさまざまな交流を行っています。

ベルビュー市姉妹都市協会

ベルビュー市の姉妹都市である4つの都市(八尾市、台湾の花蓮市、チェコのグラドノ、ラトビアのリエパヤ)とそれぞれ交流を行っています。各都市の委員会があり、それぞれの委員会で交流行事を企画しています。

交流の歴史

- | | | |
|-------------|-----|--|
| 二〇〇九(平成21)年 | 7月 | 姉妹都市提携40周年記念第17回八尾市親善訪問団(田中市長以下12名)ベルビュー市を訪問 |
| 二〇〇八(平成20)年 | 4月 | 八尾市市制施行60周年記念式典出席のためドン・デビッドソン市議会議員、ヒュー・パールソン協会会長来市 |
| 二〇〇三(平成15)年 | 3月 | ベルビュー市市制施行50周年記念式典出席のため八尾市代表団(岩崎助役以下2名)がベルビュー市を訪問 |
| 一九九九(平成11)年 | 10月 | 姉妹都市提携30周年記念第14回ベルビュー市親善訪問団(マイク・クレイトン団長以下23名)来市 |
| 一九九八(平成10)年 | 4月 | 八尾市市制施行50周年記念式典参加のためロン・スミス前市長、アーサー・ウエブ前協会会長以下4名来市 |
| 一九九四(平成6)年 | 4月 | 新庁舎竣工式典出席のためドン・デビッドソン市長夫妻来市 |
| 一九九三(平成5)年 | 10月 | 姉妹都市提携25周年記念第13回八尾市親善訪問団(山脇市長以下39名)ベルビュー市訪問 |
| 一九八八(昭和63)年 | 11月 | ボタニカルガーデン内に八尾ガーデン開園 |
| 一九八五(昭和60)年 | 7月 | 八尾市市制施行40周年記念式典出席のため、ナン・キャンベル市長、ドロシー・ウエブ協会会長以下4名来市 |
| 一九八四(昭和59)年 | 4月 | 中国上海市嘉定区と三都市の平和アピールを行う第1回教育視察団としてベルビュー市教育関係者4名が来市 |
| 一九七九(昭和54)年 | 11月 | 第1回交換職員としてベルビュー市職員1名が来市 |
| 一九七七(昭和52)年 | 7月 | 八尾市職員1名がベルビュー市を訪問 |
| 一九七〇(昭和45)年 | 3月 | 八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足する |
| 一九六九(昭和44)年 | 6月 | 第1回ベルビュー市親善訪問団(ゲルツ団長以下7名)来市 |
| 一九六三(昭和38)年 | 4月 | 姉妹都市提携に関する宣言書に署名 |
| | 11月 | 八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足する |
| | 9月 | 姉妹都市提携協会の交換学生事業が開始される |
| | 7月 | 姉妹都市提携10周年記念第6回ベルビュー市親善訪問団(オーティス・サイモン団長以下16名)来市 |
| | 6月 | ベルビュー市親善訪問団(大橋市長以下5名)がベルビュー市を訪問 |
| | 6月 | 「八尾市とベルビュー市との姉妹都市提携に関する宣言書」に署名 |
| | 6月 | 八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足する |
| | 7月 | 第1回ベルビュー市親善訪問団(ゲルツ団長以下7名)来市 |
| | 7月 | 姉妹都市提携協会の交換学生事業が開始される |
| | 9月 | 姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足する |
| | 9月 | 姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足する |
| | 11月 | 姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足する |



友好の鍵
(ベルビュー市寄贈)



八尾ガーデンの三羽鶴
(八尾市贈呈)



ベルビュー市を訪問した
八尾市高校女子親善バレー
ボールチーム



友好の鐘
(ベルビュー市寄贈)

